

■会員数と動向

所属会員数 427 名 ※2013年度末
 前年度増減 -29 名 ※入会者 約 17名 退会者 約 46名
 増減の要因 創立後18年が経ち、会員の高齢化が目立ち自然減に加え、病気などの任意退会が加わること。

活動会員比率 10 % ※年1度以上 イベント・ボランティア等参加・寄稿などされる方
 世代構成・地域 60代～70代、たまに30代～40代が加わる。札幌市内及び近郊

■運営について

スタッフ数 27 名 運営会議の頻度(年 12 回)
 予算規模 380 万円 運営情報の公開(有・無 方法・・・ HP)
 スポンサーシップ あり

■実施事業

	状況	頻度	備考/自由記入
交流会・パーティー等	実施中	年2回	総会後の交流会、Xmasパーティー
茶話会・懇談会等	検討中		
セミナー・演奏会等	実施中	年4回	札幌くらぶサロン(過去の定演のトピックスやその時の演奏のCD鑑賞)
練習・ゲネプロ見学会	実施中	年2回	練習1回、ゲネプロ1回を札幌と共同で開催。
演奏会鑑賞旅行等	実施中	年2回	札幌東京公演、JOFC参加
会報発行	実施中	年4回	※モノクロ 発行部数 800部 年 4回 約 8頁(12頁もある)
楽団グッズ等販売			別団体が実施している。

■会員特典

	状況	頻度	備考/自由記入
楽団チケット割引等	実施中		定期演奏会、名曲シリーズ(SS席、S席のみ)10%OFF、U25シートは除
CD、グッズ等提供			
CD購入	実施中		ヤマハ店舗で購入の際5%OFF
飲食店	実施中		キタラレストランで10%OFF、イル・ネージュでシェフからのサービス

■楽団支援事業

	状況	頻度	備考/自由記入
楽譜支援	実施中		年間50円を会費の一部と会員から寄付で贈呈、9年目となる。
札幌市内中学生定演招待	実施中		協賛金100万円を原資に希望校を送迎バス付で定演毎招待している。
演奏会発行物			
パトロネージュ会員	実施中		年会費10万円1口
広報	実施中		楽員個人演奏会、札幌社会貢献活動をHPに掲載

■共通の質問

Q1:環境、楽団・地域の状況(来場者数・ホール建設・消費増税の影響など)をお聞かせください。
 アート・ボランティア・ネットワーク(通称:V-net)の設立に参加し、札幌の演奏会を中心として、札幌のアート関連ボランティア活動することにより、若年層の会員拡大をを図り、会員年齢層の若年化、活発化を実現しようとしています。

■共通の質問(続き)

Q2: 1年間最も進歩した点や力を入れた活動を教えてください。

札響くらぶサロン(札響OBなどに講師として出演してもらい、過去の演奏会のトピックスなど話と過去の定演の名演のCDを聴きながら、会員・参加同士の交流を図る。)を開催して2年が経過し、運営が安定してきて、これを基調に新しい展開が図れるような状況になってきたこと。

Q3: 現在困っていることを教えてください。

交流会に参加する会員、楽員の人数が減少傾向にあること。(これには会員年齢の高齢化が無縁ではないような気がしています。)

Q4: JOFCに期待する事を教えてください。

今年から総会開催方法が変わり、この内容が今後も継続され、さらには楽団グッズやチケットの広域あっせんに繋がっていければと思っています。

■自由記入

札響くらぶは、2016年に創立20年を迎えますが、永年の課題となってきた「楽員名鑑」の改訂版を作成すること、7月5日に亡くなられた竹津宜男さん(札響ホルン奏者から事務局に入り事務局長を務められ、札響くらぶ創立にも係わり、創立後は副会長、顧問を歴任、札響くらぶサロンのナビゲーターも務められた。)が創刊準備号から毎号欠かさず書かれた「札響物語」を出版したい旨を遺族に伝え、了解を得ていますので準備を進めます。

注: 「札響物語」は札響の活動の中での陰に隠れた出来事が主な内容で、札響が作る正史(表面上の出来事)に対し、裏面史的側面を持っています。